

教員名	宮澤 仁 (Miyazawa Hitoshi)
所 属	文教育学部人文科学科地理学講座
学 位	博士 (理学) 東京都立大学 2003 年
職 名	助教授
URL / E-mail	

◆研究キーワード

少子高齢時代の生活問題と環境整備 / 縮小型社会と地域の再編 / 外邦図 / GIS (地理情報システム)

◆主要業績

総数 (8) 件

- ・原著論文 (査読あり): 宮澤 仁 2006 年 7 月. 福島県西会津町における健康福祉のまちづくりと地域活性化. 人文地理 58: 235-252.
- ・原著論文 (査読あり): 宮澤 仁 2006 年 12 月. 過渡期にある大都市圏の郊外ニュータウンー多摩ニュータウンを事例にー. 経済地理学年報 52: 236-250.
- ・編著書: お茶の水女子大学地理学教室 (宮澤 仁・高槻幸枝・大浦瑞代・内田忠賢編集) 2007 年 1 月. 『お茶の水女子大学所蔵外邦図目録』お茶の水女子大学地理学教室.
- ・作品: 外邦図デジタルアーカイブ作成委員会 (宮澤 仁ほか) 2007 年 2 月. 外邦図デジタルアーカイブ. URL: <http://dbs.library.tohoku.ac.jp/gaihozu/>
- ・学会講演 (招待講演): 宮澤 仁 2006 年 5 月. 少子高齢化・人口減少時代の郊外ニュータウン. 2006 年度経済地理学会大会シンポジウム.

◆研究内容

1. 少子高齢時代の生活問題と環境整備に関する地理学的研究
高齢社会における社会保障事業と地方行財政
都市における障害体験とバリアフリー整備
女性の社会参加とジェンダー化された都市空間 など
2. 縮小型経済社会の地域分析
都心回帰の動向と行政対応
都市郊外の衰退と再生への取組み
地方の経済問題と地域活性化 など
3. 「外邦図」デジタルアーカイブの作成
今年度は、2 の研究に関して 2 本の学術論文を公表し、2 件の講演を行った。また、3 の研究に関連しては、編著書の刊行と 1 件の作品を公開するとともに、2 件の講演を行った。

◆教育内容

- ・情報教育 社会情報学/情報処理
- ・地理学 人文地理学分析演習/地理情報システム/地理情報論

◆Research Pursuits

- 1.Geographical studies on welfare problems and living environmental planning
- 2.Regional analysis of a shrinking economy and society
- 3.Gaihozu Digital Archive

◆共同研究例

外邦図デジタルアーカイブの構築

◆共同研究可能テーマ

- ・ GIS, 地図分析
- ・ 地域福祉計画

◆将来の研究計画・研究の展望

1. 2007年度より、厚生労働科学研究費補助金に採択をされた研究プロジェクト「医療・介護制度における適切な提供体制の構築と費用適正化に関する実証的研究」に参加する。これにより、地理学からの福祉研究を継続するとともに、政策形成等への社会貢献に取り組む。
2. 科学研究費補助金研究成果公開促進費（データベース）に採択された「外邦図デジタルアーカイブ」の構築作業に継続して参加する。今後は、本学の外邦図のデジタル化を進め、インターネットによる公開のシステムを整備する。

◆研究の実用化（実用化済のテーマ）

古地図のデジタル化とアーカイブ構築「外邦図デジタルアーカイブ」

◆研究の実用化（今後実用化したいテーマ）

GIS 支援による古地図デジタルアーカイブの構築

◆受験生等へのメッセージ

地理学は文系と理系の両方の立場から取り組むことのできる学問です。文系的なテーマを理系の視点から、逆に理系のテーマを文系の視点からみる。そうすると、これまでと異なった見え方をすることがしばしばあります。一緒に、新しい世界の見方を考えませんか。